

# 道の駅「公方の郷なかがわ」インターンシップ結果概要①

## 実習概要

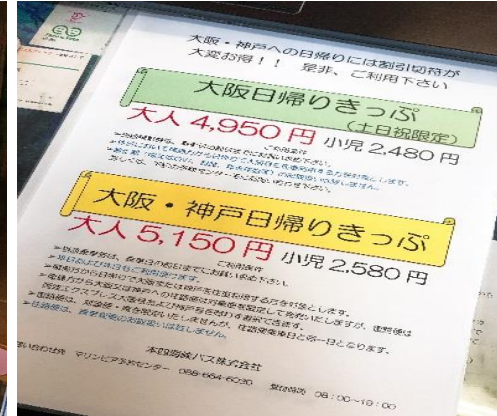
### 実習概要

- ・実習期間：平成29年8月28日(木)～8月31日(日)【4日間】  
平成29年9月7日(木)～9月10日(日)【4日間】
- ・実習生：岡山理科大学学生 2名
- ・実習内容：①商品陳列、レジ  
②商品発注  
③ホームページ更新  
④ポスター作成・管理  
⑤観光案内・パンフレット補給、掲示  
⑥スタンプラリー、記念切符の販売  
⑦ラッピング用紙作成  
⑧掃除 (・外回り・玄関・トイレ・商品棚・床・ガラス)

## 取組状況①

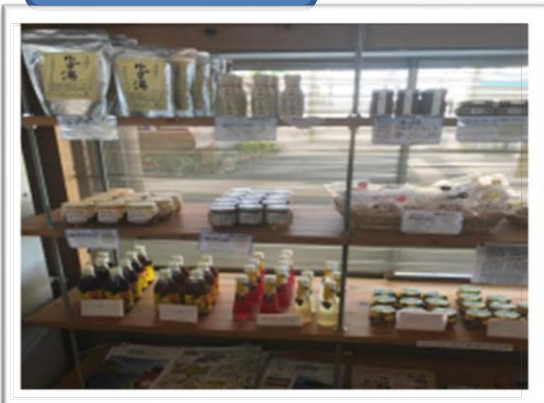


<商品陳列の実施状況>



<ポスター作りの実施状況①>

## 取組状況②



<棚掃除の実施状況>



<発注の実施状況>



<行事の把握の実施状況>



<ポスター作りの実施状況②>

# 道の駅「公方の郷なかがわ」インターンシップ結果概要②

## 実習成果

- 観光案内について学んだ。  
『公方』の由来を知り地元の歴史を学べた。
- ホームページの更新を行った。  
2017年に行った行事や、これから行う行事やグッズ販売について告知をし、もっと道の駅のことを知ってもらえるように工夫した。
- 商品陳列・レジ業務を行った。  
実際にお客様と関わることができる機会であった。道を聞かれたり、おすすめのお土産を聞かれたりし、最終的にはお客様との会話を楽しめるようになった。
- 掃除を徹底した。  
出勤して掃除から始まり掃除で終わる実習だった。毎日、外から中まで掃除しても、次の日になったら結構汚れたりして、誰もが自由に使える場所だからこそ汚す人はいるし綺麗にしてくれる人もいるのだなと感じた。  
私は前者にならないように気をつけ、綺麗にしてくれている人がいることを忘れないようにしようと感じることができた。



<観光案内パンフレット>



<商品陳列・レジ>



<トイレ>

## 実習を終えて

- 道の駅は誰でも利用できるもので、特にトイレは夜でもずっと使える。だからこそ誰もが快適に使えるように毎日掃除を欠かさず行っている。それでも次の日になったら結構汚れており、道の駅の方に話を聞くと、わざと汚す人もいるとのことである。実際に実習で掃除を行って、当たり前のことではあるが道の駅だけではなく、ほかの施設でも綺麗に使おうと思った。
- 清潔・綺麗なお店に人は集まる。そのためにトイレ掃除や外回りの掃除を徹底する努力がされていると感じた。  
その結果、お客様からお礼状がきたりする素敵な道の駅であると実感した。
- 道の駅は県外の人向けの施設ではなく、地元の人にも便利な施設だと感じた。地元ではあるが知らない商品もあつたり、県内や市内の情報が多くあり、これからは色んなところの道の駅に行ってみたいと思った。
- ホームページの更新という貴重な経験をさせていただいて、告知することによっての集客増があると分かった。  
インターネットを使った告知はこれから、更に必要になっていきますので、もっとパソコンを使えるようにしようと思った。